

令和6年度 事業報告

<収入>

1. P R・募金活動

(1) 啓発・募金事業

① 常設募金箱設置 (599ミュージアム・むささびハウス)

寄付金額 68,938円

② イベント時募金活動 (もみじまつり 令和6年11月30日、12月1日)

寄付金額 147,927円

③ 振込等

寄付金額 116,500円

(2) 寄付つき商品事業

商品購入額の一部が高尾山応援基金に募金される寄付つき商品は、現在、

高尾599ミュージアムで販売されている。

デザイン手拭い・ステッカー各3種・レジ袋

寄付金額 56,825円

<支出>

1. 活動支援事業

高尾山の魅力を高める活動を行う団体に対して活動費の助成を行い、高尾山の魅力を高め、さらに活性化させるとともに、活動団体を育成するため、高尾山で活動する団体サークル等に対して助成金を支給する予定であったが、申請はなかった。

2. 課題解決事業

外国人、子育て層などに対して、高尾山を楽しむために必要な情報発信を行った。

また、高尾山の魅力を高めるため、令和元年度に製作したごみ袋を活用した。

(1) 情報発信事業

① 高尾山ポケットマップを活用した情報発信

事業内容 マップを利用した情報発信を行った。提供する情報の中で「ごみの持ち帰り」をはじめとした高尾山ルールの周知等を行った。

② むささびハウス設置のデジタルサイネージによる情報発信

事業内容 高尾山応援基金の紹介と募金の呼びかけを行った。

(2) ごみ袋活用事業

製作したごみ袋を高尾山で行われる清掃活動のボランティアに対し提供した。

申請団体 森林インストラクター東京会、Mt.TAKAO BASE CAMP 外

使用枚数 937枚

3. 参加型事業

高尾山の魅力を多くの人たちに伝えることを通じて、さらに高尾山の魅力を高める活動に関わる担い手の創出を目的としたポスターコンクールを開催した。

事業内容 市内の小・中学校及び市内在住の小学生・中学生を対象にポスター・コンクールを実施し、高尾山の魅力を作品にしてもらった。

募集テーマ 「高尾山の魅力」～色とりどりの景色のなかで～

募集期間 令和6年10月1日～11月15日

応募人数 小学生97名、中学生40名 合計137名

展示会場 高尾599ミュージアム、八王子駅南口総合事務所

経 費 87,066円

4. その他

(1) 事務局運営経費

事務局運営費 100,000円

(2) インターネットHP経常経費

ドメイン更新料 3,043円

(3) 協議会費用弁償等

7,400円

①協議会委員の会議開催時の交通費

第1回協議会 12月 9日 出席13名 交通費1,000円×4名分=4,000円

第2回協議会 3月25日 出席11名 交通費1,000円×3名分=3,000円

②会場費 400円

(4) イベント準備経費

缶バッジキット 8,572円

(5) 事務消耗品費

コピー用紙 550円